

2009年1月21日

各 位

株式会社クレハ

いわき事業所 炭素繊維増強設備の稼働開始について

株式会社クレハ（本社：東京都中央区、社長：岩崎隆夫）は、産業界の様々な分野で炭素繊維（商品名「クレカ」）の需要が拡大していることに対応し、ここ数年来いわき事業所（福島県いわき市）ならびに中国・上海での生産設備の拡充を実施してきておりますが、本日、いわき事業所において“炭素繊維原糸”増強設備の稼働を開始しましたので、お知らせいたします。

当社の炭素繊維は石油ピッチを原料とし、半導体用シリコンやセラミックの製造工程で使用される断熱材として使用されていますが、近年では太陽電池用シリコンを製造する熱処理炉に使用される断熱材として、需要が大きく伸びています。

当社は、昨年1月28日に“炭素繊維事業の拡大について”として、2012年までの設備増強計画を公表しました。その後の太陽電池市場の急速な拡大に伴って断熱材の供給体制を早急に構築していく必要があることから、まず“炭素繊維原糸”の増強設備を2ヶ月前倒しで稼働開始させることとしました。これにより、原糸生産能力は年産1,100トンから年産1,450トンへと従来比3割増強されます（将来年産1,800トンまで増強予定）。

また、いわき事業所の“炭素繊維加工品”（成形断熱材「クレカFR」および短繊維「クレカチップ」）の生産設備についても増強工事を進めており、本年2月には従来比2倍の生産能力となります。

当社は、今年度から2012年度までの新中期経営計画「中計GG（Grow Globally）」において炭素繊維事業を成長ドライバーのひとつと位置づけ、生産販売体制のグローバルなネットワーク構築に注力しております。現在、いわき事業所、中国（上海）および米国（ペンシルバニア州）の各生産拠点における増強前倒しや追加対応を含め事業シナリオを再構築しているところです。

以上

【本資料のお問合せ先】 広報・IR部 TEL：03 - 3249 - 4651